



まつぽっと



2018年
だい第6号



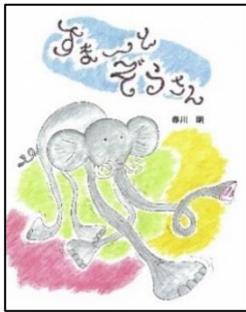
としょじつおすすめの本



えほん

『すまーとぞうさん』(Eアカガ)

文研出版 赤川 明/作



あしがながくてすまーとなぞうさんがいました。あるくとあしが
こんがらがってしまいます。でもだいじょうぶ。ぞうさんはじぶん
でほくことができるんです。あるとき、ぞうさんのこんがらがっ
たあしをみたえみちゃんやいきものたちがしんぱいしてほどこうと
してくれたけど、みんないっしょにこんがらがってしまい…。

よみもの

『ぼくのドラゴン』(Y9 13オノリ)

理論社 おのりえん/作 森 環/絵



アオバとドラゴン・アオは生まれた^う時からずっと^{いっしょ}一緒で、おじい
さんになってもずっと^{いっしょ}一緒の秘密の友達、^{いっしょう}一生のあいぼう。アオ
バの小さい村には秘密なんてないけど、あいぼうのドラゴンだけは
特別。父^{ちい}さんや母^{むら}さんだ^{ひみつ}って知らない。そんな^{ふたり}二人がお互い^{たが}を支え
あいながら^{せいちょう}成長して大人^{おとな}になっていくお話^{はなし}です。

そのた

『カラスのジョーシキってなんだ？ おもしろ生き物研究』(B 4 8シバタ)

子どもの未来社 柴田 佳秀/文 マツダ ユカ/絵



わたしたちのくらしの中^{なか}でも、よく見^みかける野鳥^{やちよう}のカラス。
でも、カラスの「ねぐら」ってどこにあるか知^しっていますか？
そんなカラスのジョーシキについて、ハシブトガラスのカーキチが
仲間^{なかま}といっしょに教^{おし}えてくれます。ユニークなイラストや写真^{しゃしん}がい
っぱい。夏^{なつやす}休みに使えるカラスの自由^{じゆう}研究^{けんきゆう}の紹^{しょう}介^{かい}もあるよ!

おはなしかいでよんだほん

おはなしロケット
がつ
 [5月のテーマ：いちばん]

『ねずみのよめいり』(Eカナイ)
 くもん出版 おざわ としお/再話
 かないだ えつこ/絵

父さんねずみは、むすめねずみのよめいり
 さきをさがすため、せかいじゅうでいちばん
 えらいとおもうものをたずねていきます。

『綱渡りの男』(726ガステ)
 小峰書店 モーディカイ・ガースティン/作
 川本 三郎/訳

ニューヨークの街でいちばん高いふたご
 のタワーのあいだを綱渡りした、フィリッ
 プ・プティの本当にあったお話です。

「おはなしロケット」のおしらせ

日時：毎月第1土曜日 午前10時30分から
 場所：松川学習センター 和室
 対象：4才～小学生のおともだち
 内容：絵本の読み聞かせ、工作など

〈これからの日程とテーマ〉

7月7日 ※スペシャル
 8月4日 「こわい」
 9月1日 「へんしん」
 10月6日 「おしろ」



おひざにだっこの
 おはなしかい

『いろいろたまご』(Eヤマオ)
 くもん出版 山岡 ひかる/作

たまごがいろいろだいへんしん！ いろん
 なたまごりょうりがでてくるよ。ゆでたり、
 やいたり、たまごはなにになるのかな？
 ことばのリズムがたのしいえほんです。

『ぷぷぷのぷ』(Eマツア)
 ポプラ社 まつ あきのり/作・絵

すきなものがたくさんある、ぷうちゃん
 のおはなし。ぷうちゃんが、いちばんすきなも
 のってなんだろう？ ぷうちゃんがかわいく
 えがかかれたえほんです。

「おひざにだっこのおはなしかい」のおしらせ

日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から
 場所：松川学習センター 和室
 対象：3才までのお子さんと保護者
 内容：絵本の読み聞かせ、手あそびなど

〈これからの日程〉

7月5日、8月2日
 9月6日、10月4日



としよしつからのおしらせ

夏のおはなしロケット スペシャル

★ 日にち 7月7日 (土曜日)
 ★ 時間 午前10時30分から
 ★ 場所 松川学習センター和室
 ★ 対象 4さいから小学生

スペシャルは
 スタンプが
 2こ
 もらえるよ！

☆ テーマ：わっ！たいへんだ

- ・ペープサート『三びきのやぎのがらがらどん』
- ・工作『たべちゃうぞ～どっきりトロール』など

夏休み期間の 利用案内

課題図書や自由研究の
 本を展示しています。
 自由研究の本はひとり
 3冊まで貸出できます。

夏休み期間 (7/21～8/26)

☆ 7/30をのぞき、まいにち開館します。

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ はおやすみです。

季節のことは
これって、
なに？

たなばた 七夕



おりひめ ひこぼし いちねん いちど しちがつなのか あま がわ で あ ちゅうごく
織姫と彦星が一年に一度、七月七日に天の川をわたって出会う中国の「七夕(しちせき)
でんせつ はたお じょうず おりひめ おんな こ はりしごと じょうたつ ねが
伝説」と、機織りが上手だったという織姫にあやかり、女の子が針仕事の上達を願う
「乞巧奠」。そして、水辺につくった棚の上で、衣を織って神様を迎えるという日本の
きっこうでん みずべ たな うえ ころも お かみさま むか にほん
「棚機津女の伝説」が合わさり、現在の七夕(たなばた)になりました。七夕を行事として行うよ
たなばたつめ でんせつ あ げんざい たなばた ぎょうじ おこな
うになったのは奈良から平安時代にかけての宮中で、笹竹に短冊、網飾り、吹き流しなどを
な ら へいあんじだい きゅうちゅう ささだけ たんざく あみかざ ふ なが
飾るようになったのは江戸時代からです。裁縫だけではなく長生きや書道の上達、大漁、無病
かざ え どじだい さいほう ながい しょうどう じょうたつ たいりょう むびょう
そくさい ねが
息災など、いろいろな願いもこめられるようになりました。

さんこう ほん 『わ ぎょうじ はる なつ まき
参考にした本／『和の行事えほん1 春と夏の巻』(B38 タカノ)
でんとうぎょうじ ずかん なつ
『伝統行事がわかる図鑑2 夏のしきたり』(B38 デント2)



としょじつ 図書室からのおねがい

◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。

◆本を大切にあげましょう。ページをやぶいたり、らくがきは
しないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、
カウンターまでおもちください。

◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第6号 2018年6月発行

編集：松川学習センター図書室 〒960-1241 福島市松川町字杉内33 TEL 567-2403

発行：福島市立図書館 〒960-8018 福島市松木町1-1 TEL 531-6551

ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>

携帯ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html>

※一部の機種の手持電話では、本サービスを利用できない場合があります

